

令和 8 年 6 月市議会定例会

市民生活部

議案説明資料

目 次

【予算案件】

1	令和 8 年 6 月市民生活部補正予算（案）総括表	1 頁
2	豊田地区センター駐車場整備について	2 頁
3	コミュニティ助成事業補助金について	3 頁
4	旧八人町小学校跡地活用事業について	4 頁
5	BLACK SAMURAI 富山 Homecoming 開催負担金について	5 頁
6	「YKK AP ARENA」南側ゲート前歩道舗装業務委託 について	6 頁
7	東富山温水プール整備基本計画策定等業務委託について	7 頁
8	婦中体育館音川分館解体設計業務委託について	9 頁
9	婦中体育館非常用発電設備更新業務委託について	10 頁

【契約案件】

10	特定事業変更契約の締結について	11 頁
----	-----------------	------

1 令和8年6月 市民生活部補正予算（案）総括表

【一般会計】

（単位：千円）

区分 予算科目(款・項)	補正前の額	今回補正額	補正後の額	備考
市民生活部合計	8,918,903	△ 17,692	8,901,211	
(款2)総務費	8,330,506	△ 17,692	8,312,814	
(項1)総務管理費	7,486,536	△ 17,692	7,468,844	地区センター費 2,200 自治組織関係費 18,500 旧八人町小学校跡地活用事業費 △ 106,392 スポーツ大会事業費 15,000 体育施設管理運営費 6,500 体育施設整備事業費 46,500
(項4)戸籍住民基本台帳費	843,970	0	843,970	
(款3)民生費	588,397	0	588,397	
(項4)市民生活費	475,517	0	475,517	
(項5)青少年女性費	112,880	0	112,880	

【地区センター費】

2 豊田地区センター駐車場整備について

[地域コミュニティ推進課]

(1) 補正額 2, 2 0 0 千円

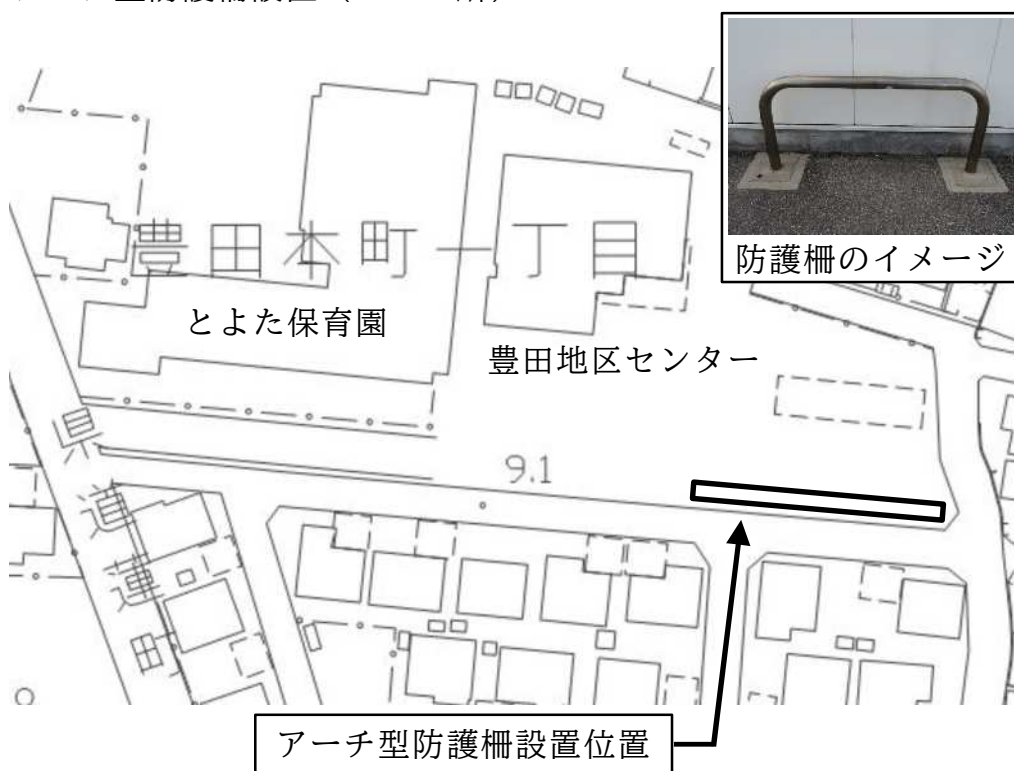
財源内訳	一般財源	2, 2 0 0 千円
------	------	-------------

(2) 事業目的

施設利用者が車両の誤操作により事故を起こしたことを受け、豊田地区センター駐車場の安全対策を図る。

(3) 事業内容

豊田地区センター駐車場整備業務委託 2, 2 0 0 千円
アーチ型防護柵設置（13か所）



富山市 1/1,000 地形図を加工して作成

【自治組織関係費】

3 コミュニティ助成事業補助金について

[地域コミュニティ推進課]

(1) 補正額 18,500千円

財源内訳	諸収入	18,500千円
		(コミュニティ助成事業費補助金)

(2) 事業目的

住民が自主的に行うコミュニティ活動の促進を図り、地域の連帯感に基づく自治意識を盛り上げることなどを目的として、一般財団法人自治総合センターの助成決定に基づき補助金を交付する。

(3) 事業内容

ア 一般コミュニティ助成事業	<u>2,000千円</u>
藤木町内会	2,000千円
(獅子頭他コミュニティ活動備品の整備)	
イ コミュニティセンター助成事業	<u>16,500千円</u>
蓮町住吉町内会	16,500千円
(集会施設の建設)	

【旧八人町小学校跡地活用事業費】

4 旧八人町小学校跡地活用事業について

[地域コミュニティ推進課]

(1) 補正額 ▲ 106,392 千円

{	財源内訳	国庫支出金	▲ 148,828 千円
		(都市構造再編集中支援事業費補助金)	
		市債	▲ 117,700 千円
		一般財源	160,136 千円

(2) 補正の目的

都市構造再編集中支援事業費補助金の令和8年度の内示を受け、事業費の減額及び継続費を変更する。

(3) 補正の内容

ア 令和8年度事業費の補正

区分	補正前の額	今回補正額	補正後の額
手数料	1,286 千円	—	1,286 千円
委託料	92,978 千円	—	92,978 千円
工事請負費 (※継続費)	425,568 千円	▲106,392 千円	319,176 千円

イ 継続費の変更

旧八人町小学校・幼稚園解体工事費

区分	補正前の額	今回補正額	補正後の額
令和8年度	80.0%	▲20.0%	60.0%
	425,568 千円	▲106,392 千円	319,176 千円
令和9年度	20.0%	20.0%	40.0%
	106,392 千円	106,392 千円	212,784 千円
計	100.0%	—	100.0%
	531,960 千円	—	531,960 千円

【スポーツ大会事業費】

5 BLACK SAMURAI 富山 Homecoming 開催負担金について

[スポーツ健康課]

(1) 補正額 15,000千円

{	財源内訳	一般財源	15,000千円

(2) 事業目的

富山市出身のプロバスケットボールプレイヤー「八村塁」選手の渡米後初の公式凱旋イベントの開催が決定し、本市のスポーツ振興やスポーツを通じたまちづくりの推進に繋がることから、県と共に共催し、開催運営費の一部を負担する。

(3) 事業内容

ア 開催負担金 15,000千円

イ イベントの概要（予定）

主 催：BLACK SAMURAI 富山 Homecoming 実行委員会

共 催：富山県、富山市

日 程：令和8年8月

内 容：バスケットボール教室など

【体育施設管理運営費】

6 「YKK AP ARENA」南側ゲート前歩道舗装 業務委託について

[スポーツ健康課]

(1) 補正額 6,500千円

財源内訳	市債	5,800千円
	一般財源	700千円

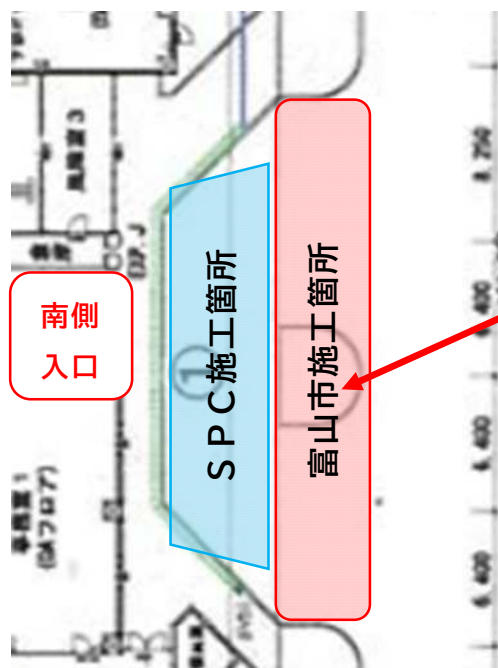
(2) 事業目的

本年10月に開館を予定している、YKK AP ARENAの南側ゲート前歩道面の劣化が著しいため、破損している歩道上の点字ブロックと併せて、舗装修繕を行う。

(3) 事業内容

ア アリーナ南側ゲート前の舗装

イ アリーナ南側の歩道における点字ブロックの修繕



歩道部分



点字ブロック

7 東富山温水プール整備基本計画策定等業務委託について

[スポーツ健康課]

(1) 補正額 23,000千円

財源内訳	一般財源	23,000千円
------	------	----------

(2) 事業目的

北部地域における中核的なスポーツ施設として、地域住民の健康増進などに大きな役割を果たしてきた東富山温水プールについて、開設から43年が経過し、施設の老朽化が著しいことから（昨年11月から休館）、建て替えに向け、整備基本計画の策定等を行う。

(3) 事業内容

ア 整備基本計画の策定

- ・機能、規模の検討
- ・施設計画の検討
- ・概算事業費の検討 など

イ 整備・運営手法の調査検討

- ・事業手法の検討（従来型手法や民間活力導入の可能性）
- ・民間意向調査 など

(4) 参考

ア 検討の経過

（平成29年度）

- ・第1次富山市公共施設マネジメントアクションプランにおいて、「中核施設として長寿命化を図る」として「継続」の方針を示す。

（令和2年度）

- ・富山市スポーツ施設長寿命化基本計画を策定し、東富山温水プールの目標耐用年数を48年（令和12年まで）とする。

（令和5年度）

- ・内閣府によるPPP/PFI案件形成調査検討支援業務の支援事業として、「東富山温水プール建替整備・運営事業」が対象となり、サウンディング調査を実施。

(令和7年度)

・施設の存続・廃止や、民間活力の導入などの検討を行うため、利用者アンケートの実施や、建て替える場合の整備パターンの比較検討など「東富山温水プールの在り方検討」を実施。

イ 利用者数（※4年度以降は、設備故障等により年間100日以上休館）【単位:人】

施設名		R3	R4	R5	R6	R7
東富山温水プール 【開館日数】		53,632 【305日】	46,046 【252日】	42,052 【240日】	33,370 【227日】	18,078 【143日】
参 考	北部プール	6,261	6,807	7,604	8,482	9,304
	市民プール	189,238	207,020	183,480	237,877	263,854
	八尾 B&G プール	53,085	53,513	55,710	57,327	58,192

ウ 利用者の属性（令和7年10月実施のアンケート調査結果）

年齢層	1位:70歳代以上(40.2%) 2位:60歳代(18.2%) 3位:40歳代(16.4%)	利用 頻度	1位:週1~2回(49%) 2位:週3回以上(26.6%) 3位:月1回以上(10.8%)
居住 エリア	1位:富山地域(94.4%) 2位:市外(5.2%) 3位:婦中地域(0.3%)	利用 目的	1位:健康維持・増進(42.4%) 2位:気分転換など(24.5%) 3位:泳力向上(9.2%)
居住 エリア (富山地域)	1位:富山市北部(63.7%) 2位:富山市西部(13.7%) 3位:富山市東部(8.9%)	選択 理由	1位:自宅から近い(25.4%) 2位:利用料金が安い(21.7%) 3位:通年利用できる(14.8%)

エ 立地場所（代替施設の有無）

北部地域には、公営・民間を問わず、代替施設のプールが近隣にない。



【体育施設整備事業費】

8 婦中体育館音川分館解体設計業務委託について

[スポーツ健康課]

(1) 補正額 3, 5 0 0 千円

財源内訳	市債	3, 1 0 0 千円
	一般財源	4 0 0 千円

(2) 事業目的

埋蔵文化財センターの収蔵機能を旧音川小学校校舎に集約することに伴い、旧音川中学校校舎にあった収蔵品を移動させ、旧音川中学校校舎を解体することとなった（教育行政センターで対応）。

この解体にあわせて、令和5年度からスポーツ施設として廃止していた、隣接の婦中体育館音川分館（旧音川中学校体育館）も解体することから、解体設計業務を委託する。

(3) 事業内容

ア 施設の概要

区 分	竣 工 ※1 (築年数※2)	構 造	敷 地 (床面積)	所管 (財産区分)	現 状	耐用年 数 ※3
婦中体育館 音川分館	昭和55年2 月 (築46年)	鉄骨造	11,237㎡ グラウンド含 (756㎡)	スポーツ健 康課 (普通財産)	令和5年度か ら使用中止	34年



※1 昭和56年6月1日以前に旧耐震基準で建てられた建物

※2 令和8年4月1日現在の築年数

※3 減価償却資産の耐用年数等に関する省令より



【体育施設整備事業費】

9 婦中体育館非常用発電設備更新業務委託について

[スポーツ健康課]

(1) 補正額 20,000千円

財源内訳	市債	20,000千円
------	----	----------

(2) 事業目的

婦中体育館に設置している非常用発電設備について、隔月で実施している、直近の通常点検（令和8年3月実施）において、起動しないことが判明した。

当施設は、消防法において非常用発電設備の設置が義務付けられており、当該設備は、災害等により常用電源が停止した際、消火栓へ電力を供給する役割を担っている。

また、当施設は、災害時の「指定避難所」に指定されていることから、設備の更新を行う。

(3) 事業内容

ア 設備の概要

婦中体育館の非常用発電設備は、1977年製で設置から49年が経過し、経年劣化が進んでいる。なお、部品の生産が終了しているため、部分的な修理は不可能である。



10 特定事業変更契約の締結について

[スポーツ健康課]

(1) 事業内容

富山市総合体育館R コンセッション事業

(2) 契約の金額

変更前 8, 203, 359, 996 円に物価変動及び金利変更による増減額並びに当該額に係る消費税及び地方消費税相当額による増減額を加算した額

変更後 8, 223, 269, 996 円に物価変動及び金利変更による増減額並びに当該額に係る消費税及び地方消費税相当額による増減額を加算した額

増減額 19, 910, 000 円

(3) 契約変更の理由

富山市総合体育館R コンセッション事業について、事業者が改修業務を進めていたところ、想定していなかったアスベストの含有が確認されたため、その処理費用について増額するもの。

なお、この度の契約変更に伴う増額分は、令和8年3月市議会定例会において補正予算として議決済みである。

(4) 契約の相手方

富山市牛島町18番7号

とやまアリーナコンセッション株式会社

代表取締役 安西 忠信

(5) 契約の期間

市議会の議決日から令和21年9月30日